

低温（高温）に関する異常天候早期警戒情報

～2週間先までの著しい高温・低温をお知らせします～

『低温（高温）に関する異常天候早期警戒情報』は、2週間先までの著しい低温や高温の可能性をお知らせする情報で、さまざまな分野で事前準備に利用していただくことができます。例えば、夏本番前のまだ暑さに慣れていない時期に、急に暑い日が続くと予想した場合、気象台は高温の『異常天候早期警戒情報』を公表し、今後暑くなることをお知らせします。このような場合、熱中症の予防等に情報を利用することが出来ます。

低温（高温）に関する『異常天候早期警戒情報』は、5日後から14日後までの7日間平均気温が「かなり低い」または「かなり高い」といった、この時期としては10年に1度程度しか現れないような低温や高温となる可能性を予想したときに、早めに対策が取れるよう5日前までに発表します。発表日時は、原則毎週月曜日と木曜日の14時30分です。

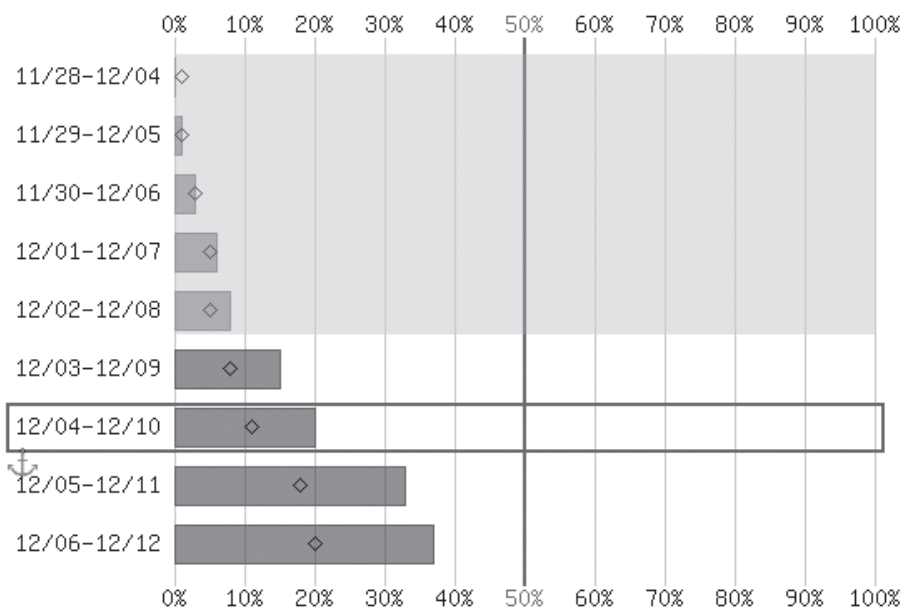
異常天候早期警戒情報の発表状況は、気象庁ホームページで確認することが出来ます。ホームページではこのほか、図のように札幌で7日間平均気温が21℃を超過する確率といった、主な地点で任意の気温以上または以下となる確率も見ることができますので、ご活用ください。

確率予測資料(異常天候早期警戒情報): 札幌

地域 地点 札幌 都道府県から選ぶ 初期値 2017年2月12日

注目する気温: 21℃ 以下/超過: 超過 注目する確率: 50%

7日間平均気温の累積確率・確率密度分布図: 那覇 (図の見方)



※◇は平年の気温以下または超過する確率を意味します。
※バーは20℃以下となる確率を表します。

[気象庁ホームページに掲載する確率予測資料の表示例]

現在発表中の異常天候早期警戒情報は、<http://www.jma.go.jp/jp/soukei/> からご覧になれますので、「気象庁 異常天候」で検索して下さい。

確率予測資料の表示は、http://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/probability/guidance/index_w2.php からご覧になれますので、「気象庁 確率予測」で検索してください。

◆問合せ先：札幌管区気象台天気相談所 電話：(011) 611-0170